

平成29年度
一般社団法人四日市市文化協会
第3回定時総会

日時：平成29年5月20日(土)10時30分

場所：四日市市文化会館 第3ホール



総 会 次 第

- 1、 開会のことば
- 2、 理事長挨拶
- 3、 来賓紹介・祝辞
- 4、 平成 28 年度「四日市市文化協会文化活動功労賞」表彰状贈呈
- 5、 議事
 - ・ 報告事項
平成 28 年度事業報告
 - ・ 決議事項
 - 第 1 号議案 平成 28 年度の一般会計決算報告及び収支差引額処分（案）
並びに平成 28 年度四日市市民芸術文化祭特別会計決算
報告及び収支差引額処分（案）承認の件
 - 第 2 号議案 平成 29 年度の事業計画（案）とこれに基づく一般会計予算（案）
及び平成 29 年度四日市市民芸術文化祭特別会計予算（案）
承認の件
 - 第 3 号議案 定款一部変更の件
- 6、 閉会のことば

平成 28 年度 事業報告

私たちは平成 28 年度の事業として

- ① 市民芸術文化祭を市民と共に作り上げる。
- ② 加盟団体の文化情報の発信を行う。
- ③ 子どもたちの文化体験活動を支援する。

に重点をおいて活動してきました。

精力を注いだ第 66 回市民芸術文化祭は、催し物 22 回、入場者数約 18,000 人を数え、市民のみなさんから評価を得ました。これは毎月の CTY 放映による催し物の内容のお知らせや、ホームページによる文化祭の様子を動画発信したこと、チラシを活用し積極的に宣伝に努めたこと、「パッション」の発行、「広報よっかいち」への掲載など広報活動の積み重ねの成果と考えられます。

子どもの文化体験活動を支援する活動は「キッズ伝統文化体験教室」を中心に取り組みました。この取り組みは大変好評で、受講希望者をお断りするほどの応募がありました。

平成 28 年度の新しい企画として立ち上げた子どもたちを一般公募する体験事業には、2 件の申請があり、活気あふれる子どもたちの活動場面が見られました。

四日市市三浜文化会館が平成 28 年 12 月に開館しました。利用しやすい施設を目指すため、設計の段階から音響や時間的な制約の改善、備品希望を市側に繰り返し要望し、ある程度の実現をすることが出来ました。

また協会の組織運営の整理を行いました。平成 28 年 4 月に改訂された定款施行規則に基づき理事会、運営委員会のスムーズな運営を図るとともに、「事務局だより」の発行により会員とのコミュニケーションに取り組みました。さらにプライバシーポリシーの新設、会議規程、会計処理規程、慶弔規程、顕彰規程を見直し運営実態に合わせ改定しました。

しかし、会員が高齢化している現実の中、情報伝達文化の急速な変化にどう対応するか、余裕のない財政のやりくりをどうするか等、今後の事業推進にあたり課題も山積しています。

以下、平成 28 年度の取り組み行事を記します。

〈平成 28 年〉

4 月 19 日（火）第 1 回理事会で平成 27 年度「文化協会文化活動功労賞」受賞者を決定。
また、平成 28 年度定時総会に諮る議案を決定する。

6 月 3 日（金）～5 日（日）市民芸術文化祭 風景写真市民公募写真展「フォト十彩写真展」
5 日（日） 能楽部門文化祭 「第 24 回 能楽をたのしむ会」

- 6月 7日(火) 文芸部門文化祭「公開読書会『人道作家・瀬田栄之助を読む、聴く』」
(全4回 9月6日、12月6日、3月7日)
- 10日(金)～12日(日) 市民芸術文化祭 「四日市2016アート展」
- 9月 15日(木) 情報誌『パッション』第59号発行
- 17日(土)・18日(日) 地域文化部門文化祭 「みえ長寿・趣味の作品展」
- 17日(土)・18日(日) 地域文化部門文化祭 「第51回 秋の文化祭」
- 10月 23日(日) 洋楽部門文化祭 「集まれ!吹奏楽なかま」
- 23日(日) 舞踊Ⅰ部門文化祭 「日本舞踊まつり」
- 30日(日) 舞踊Ⅱ部門文化祭 「創作舞踊 民踊会」
- 11月 3日(祝) 第15回四日市短詩型文学祭
- 5日(土) 趣味教養部門文化祭 「第37回四日市市民囲碁大会」
- 5日(土)～12月23日(金) キッズ伝統文化体験教室
(茶道、いけばな、書道、日本舞踊、組子細工、お琴、和太鼓、萬古焼、
囲碁など9講座30教室)
- 5日(土)・6日(日) 生活文化・華道・趣味教養部門文化祭
「生活文化・趣味の作品展」
- 6日(日) 趣味教養部門文化祭 「第37回四日市市民将棋大会」
- 12日(土)・13日(日) 三浜文化会館オープニング行事参加
- 13日(日) 文化交流部門文化祭 「2016秋!市民社交舞踏会」
- 13日(日) 合唱部門文化祭 「合唱祭」
- 18日(金)～20日(日) 美術部門文化祭 「総合美術展」
- 19日(土) 京丹波出雲大神宮と嵐山竹林散策バス研修旅行
- 25日(金) 第68回市民芸術文化祭のヒアリング(全4回11/29、12/5、12/15)
- 12月 6日(火) 第6回理事会で慶弔規程、顕彰規程の改定を決定する。
- 18日(日) 茶道部門文化祭 「クリスマス茶会」
- 25日(日) 「四日市の第九」

平成29年

- 1月 15日(日) 新春交流会開催
- 15日(日) 「ニューイヤークンサート2017～羽ばたくわかもの～」
- 2月 9日(木) 第7回理事会で「プライバシーポリシー」を新設。
会議規程、会計処理規程の2規程の改定を決定する
- 2月 18日(土)・19日(日) 邦楽部門文化祭 「邦楽まつり」
- 19日(日) 子ども文化部門文化祭 「キッズ・ドリーム・コンサート」
～第27回「年にいちどのこんさーと」
- 3月 15日(水) 『パッション』第60号発行
- 18日(土)・19日(日) 地域文化部門文化祭 「第29回春の文化祭」
- 21日(火) 第8回理事会で「定款23条」改定し定時総会に諮ることを決定
- 26日(日) 芸能・コラボ部門文化祭 「コラボレーション」

〈プレゼントチケット〉

開催日	催事名	枚
5月22日	四日市交響楽団第38回定期演奏会	20
6月11日	チャリティー発表会	10
6月12日	越智インターナショナルバレエ 四日市・桑名アカデミィ公演	20
7月16日	第8回定期演奏会 ハーモニカ・モニカーズ	7
7月31日	第29回 深山流豊祥会 涼に舞う	5
8月7日	女声コーラスすずらん 第9回コンサート	5
9月19日	POWERII ~Feel~ダンス発表会	50
10月23日	日本舞踊まつり	20
11月20日	女声合唱 Luce 第3回演奏会	5
11月20日	石井アカデミー・ド・バレエ第62回発表会	30
29年		
1月29日	混声合唱団ヴォーチェ第10回定期演奏会	10
3月12日	第4回保扇会 日本舞踊のつどい	30

平成28年度 文化サポーター活動記録

月	催事名	区分	人数
5	マジックお楽しみ会	会 員	2
	四日市交響楽団 第38回定期演奏会	会 員	8
6	第24回 能楽をたのしむ会	文化祭	1
	四日市アート展	実行委員会	12
7	第8回ハーモニカ・モニカーズ定期演奏会	会 員	2
8	第9回女声コーラスすずらんコンサート	会 員	2
	クラシック音楽の魅力と作品に秘められたドラマ①	市民大学	6
	セントラル愛知交響楽団第7回定期演奏会	会 員	9
9	クラシック音楽の魅力と作品に秘められたドラマ②	市民大学	6
	クラシック音楽の魅力と作品に秘められたドラマ③	市民大学	6
	クラシック音楽祭 2016みえ	会 員	8
	POWERII ～Feel～	会 員	4
	第51回秋の文化祭	会 員	2
10	クラシック音楽の魅力と作品に秘められたドラマ④	市民大学	6
	日本舞踊まつり	文化祭	4
11	クラシック音楽の魅力と作品に秘められたドラマ⑤	市民大学	6
	生活文化・趣味の作品展	文化祭	6
	合唱祭	文化祭	4
	女声合唱Luce第3回演奏会	会 員	5
	三重ハーモニカアンサンブルフェスティバル	会 員	2
	市民社交舞踏会	文化祭	4
	四日市短詩型文学祭	文化祭	4
12	クラシック音楽の魅力と作品に秘められたドラマ⑥	市民大学	6
	四日市の第九	実行委員会	16
1	混声合唱団ヴォーチェ第10回定期演奏会	会 員	5
	ニューイヤーコンサート2017～羽ばたくわかもの～	実行委員会	16
	真冬の温かコンサートinムーシケ	会 員	4
3	アースプリングコラボレーション2017	文化祭	4
	第29回春の文化祭	文化祭	13
	第4回保扇会 日本舞踊のつどい	会 員	4

※延べ日数 30日、人数 177人

平成 29 年度 事業計画 (案)

(自：平成 29 年 4 月 1 日～ 至：平成 30 年 3 月 31 日)

私たち文化協会は「四日市の文化情報を発信し続ける」「次代を担う子どもたちに“文化の種を蒔く”活動をする」という基本姿勢のもと、元気な人づくり、街づくりに更なる努力を惜しまず歩み続けます。

1、所属団体が活発な文化活動の推進ができるよう応援をします。

2、市民と一緒に、より充実した市民芸術文化祭の開催を目指します。

- ・開催団体の協力のもと、広報活動を積極的に行い行事内容の周知を図り、入場者の増加に努めます。
- ・文化祭年間開催チラシを有効利用します。またホームページ・CTY・パッション・広報よっかいちを活用し、行事開催のPRに努めます。
- ・市民が公募できる行事を積極的に行い、出品や出場の機会を増やします。
- ・「短詩型文学祭」「四日市アート展」「四日市の第九」など実行委員会事業を支援し、充実した企画の開催を促します。

3、将来を担う子どもたちに文化的、芸術的体験ができる機会を積極的に作ります。

- ・小学生を対象に「キッズ伝統文化体験教室」を開催し、日本の文化、芸術に親しむ企画を推進します。
- ・公募による子どもたちの体験事業を企画し、応援します。製作体験、公募作品の展示、舞台発表などの行事に経費の一部を補助します。

4、会員の文化活動への援助と新しい会員の発掘に努めます

- ・文化協会所属団体の活動状態を把握し、共に問題の改善に努めます。
- ・新しいジャンルの文化活動の発掘と創造に努めます。

5、文化情報誌「パッション」の発行

- ・協会の情報と共に、四日市市の文化情報を積極的に取り上げ内容豊かな情報誌を目指します。
- ・年間 2 回の発行を行います。

6、事務局活動の充実

- ・会員が円滑、活発な文化活動が営めるよう利用しやすく、親しみのある事務局を目指します。
- ・協会内外の情報提供、広報活動、文化サポートの紹介などに努めます。

7、その他

- ・ホームページの管理運営を行い、活動紹介や情報の提供を図ります。
- ・文化サポート制度をさらに充実させ、会員の活動を支援します。
- ・会員顕彰事業として「文化活動功労者」を表彰します。
- ・会員交流として親睦バス旅行、新春交流会を開催します。
- ・四日市市、四日市まちづくり財団等が行う文化事業への連携、協力をします。
- ・当協会の趣旨に合う事業の企画を支援、運営します。

平成28年度一般社団法人四日市市文化協会文化活動功労賞

平成29年5月20日

一般社団法人四日市市文化協会会員顕彰内規に基づき、平成28年度の文化活動功労賞を受賞される皆さんをご紹介します。

(順不同)

お名前	所属と主な業績
樋口 仁 <small>ひぐち ひとし</small>	四日市川柳会 (文芸部門) 柳歴は38年に及び、現在も四日市川柳会主幹として川柳文学の興隆普及に尽力している。当地域のみならず、各地の川柳大会の審査委員として招聘を受け、各団体との交流および後進の指導に活躍している。受賞歴は川上三太郎賞、四日市短詩型文学祭市長賞他多数。
西川司女菊 <small>にしがわしめぎく</small>	日舞連盟 つかさ会 (舞踊I部門) 昭和47年10月「第1回司女菊会」を開催以来、舞踊会13回を主催。23歳で名取、師範になって以来弛まず日本舞踊の普及に努めると共に「日本舞踊まつり」への参加に尽力している。現在、西川流(名古屋)相談役、三重支部長。
田中 岳心 <small>たなか ぶくしん</small>	三重岳仁会 (地域文化部門) 昭和31年7月16歳で日本詩吟学院三重岳仁会へ入門、今村岳仁に師事。昭和54年師範、平成2年正師範、平成23年上席師範位を取得、吟道の研さんと普及に努め数多くの吟友を輩出している。三重県吟剣詩舞道連盟理事、常任理事を歴任。
廣瀬 修 <small>ひろせ おさむ</small>	あさけプラザ文化団体 (地域文化部門) 20歳過ぎから写真を始め、1963年日本報道写真連盟入会、64～66年日本報道写真連盟四日市支部長、67年全日本写真連盟個人入会、67年から北真クラブ会長。また長年にわたりあさけプラザ文化団体の役員として会の運営に携り、現在経理担当責任者。